

# 平成30年度 再評価委員会

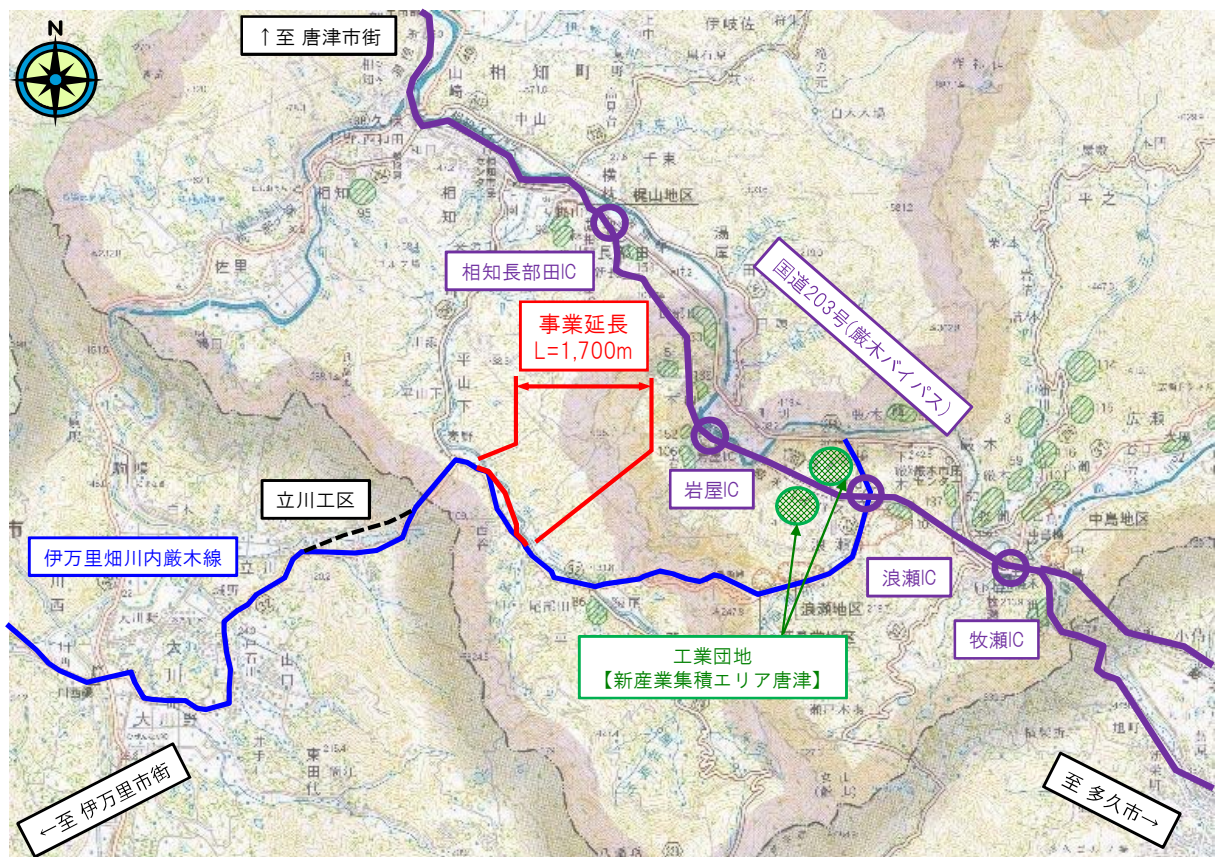
事業名：道路整備交付金事業

路線名：主要地方道 <sup>いまりはたがわちきゅうらぎ</sup> 伊万里畑川内巖木線 <sup>ひらやましも</sup> (平山下工区)

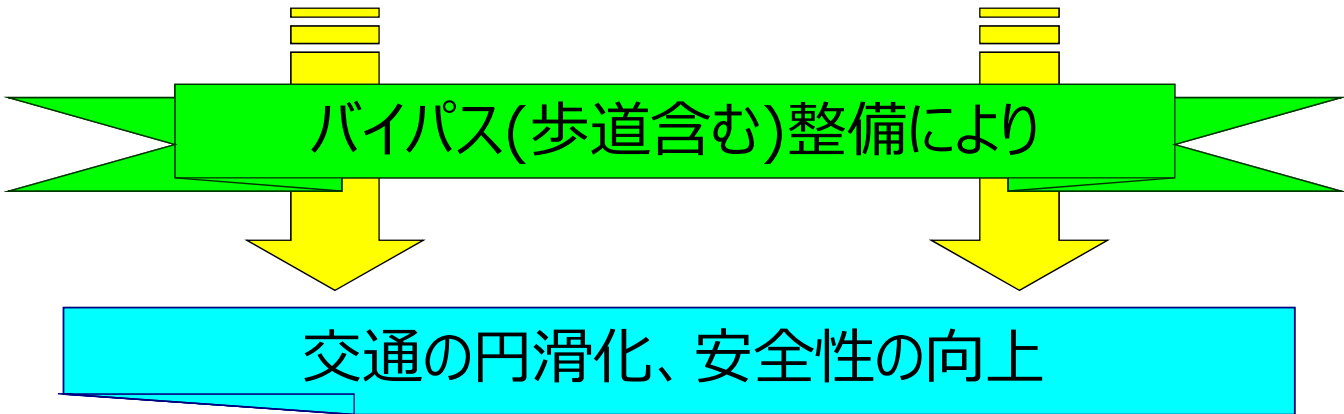
事業地：唐津市相知町平山下～平山上

事業採択後5年間を経過した時点で未着工

## 位置図



# 事業目的



## 事業概要

- 全体事業費: 6.8億円
- 工期: 平成26年度～平成38年度
- 事業延長: L=1,700m
- 計画幅員: W=6.0(10.0)m
- 事業内容: 改良工 L=1,700m  
舗装工 L=1,700m  
測試 一式 用地補償 一式

## 事業の進捗状況

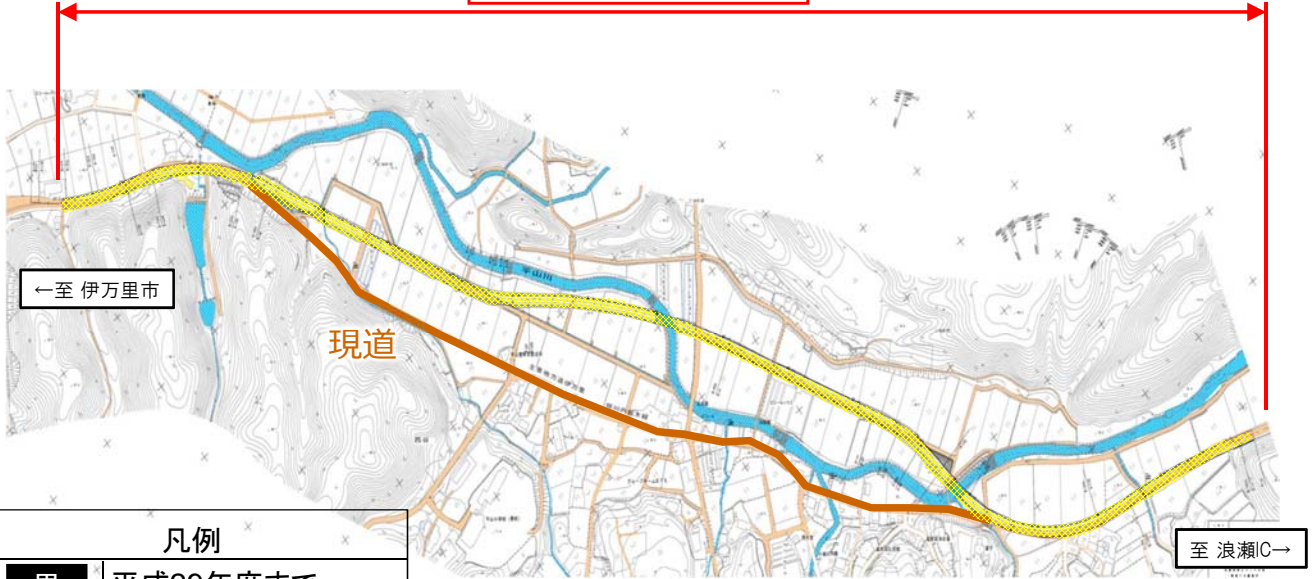
	平成29年度まで	平成30年度	平成31年度以降
事業費(億円)	0.0	0.01	6.79
進捗率(%)	0.0	0.1	99.9
用地進捗率(%)※	0.0	0.0	100.0

※面積ベース

# 平面図

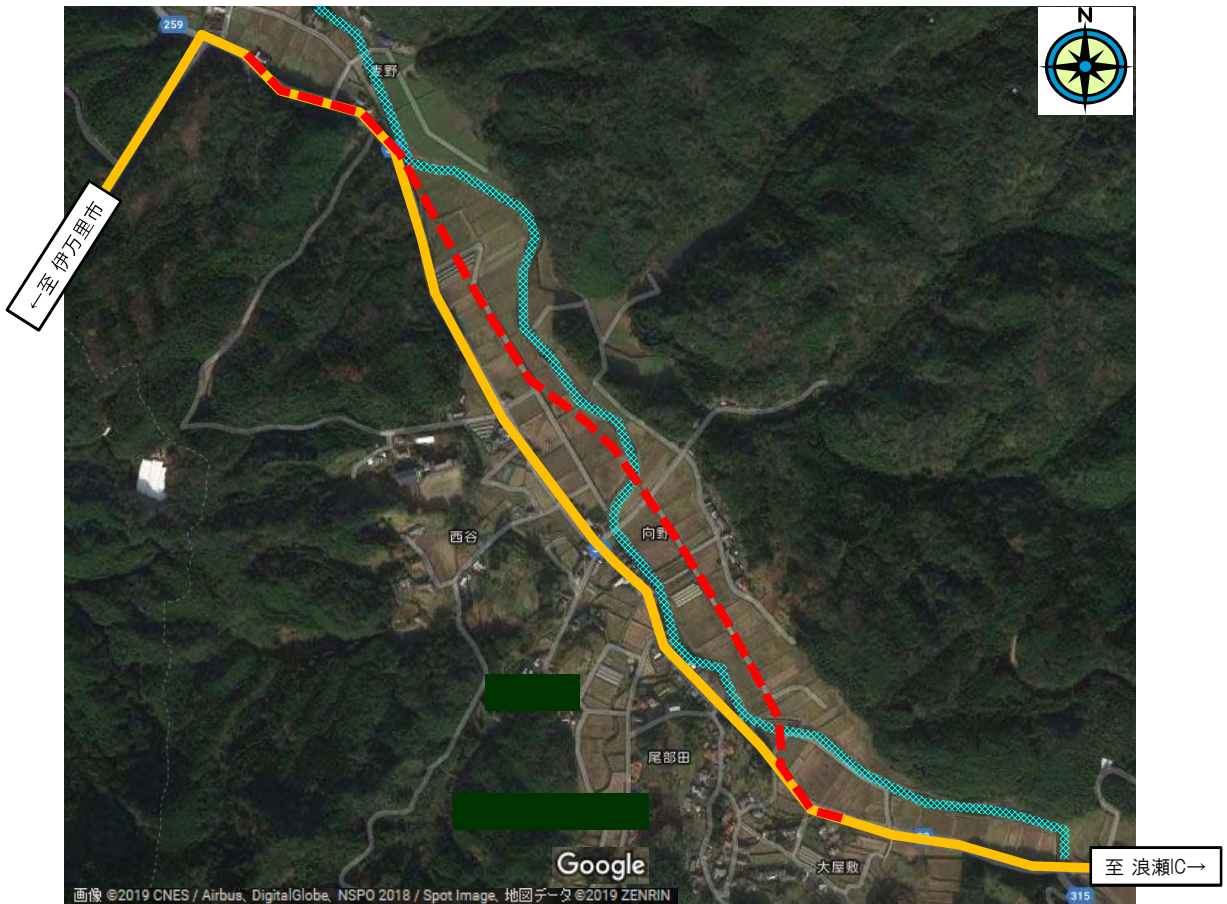


事業延長 L=1,700m



凡例	
黒	平成29年度まで
赤	平成30年度施工箇所
黄	次年度以降施工箇所

## 平成30年現地状況



# 平成30年 現地状況

起点側より（伊万里市側から唐津市側を望む）

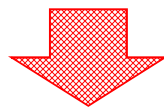


整備済区間 終点側より（唐津市側から伊万里市側を望む）

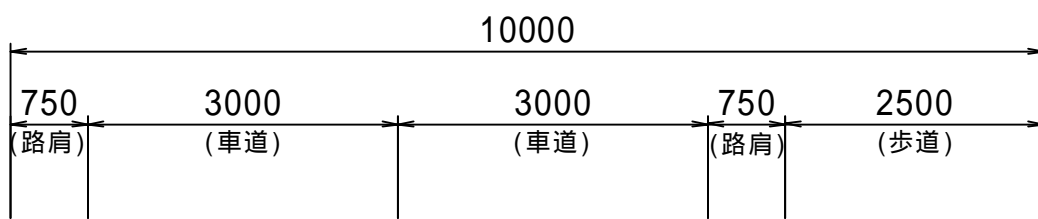


## 横断面図

現況



計画



# 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 国道203号 巖木バイパス・浪瀬IC付近に工業団地(新産業集積エリア唐津)が分譲されており、今後、交通量の増加が見込まれる。
- 当該箇所近接する立川工区(伊万里市大川町立川)においては、バイパス整備が順調に進んでおり、唐津市側においては、当該箇所のみが未整備となっている。

## 費用対効果の要因の変化

事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比(B/C)} = 15.7 / 7.1 = 2.21$$

### 【便益】

走行時間短縮便益	=	11.9 億円
走行経費縮小便益	=	2.6 億円
交通事故減少便益	=	1.2 億円
<b>合計</b>		<b>15.7 億円</b>

### 【費用】

事業費	=	5.5 億円
維持管理費	=	1.6 億円
<b>合計</b>		<b>7.1 億円</b>

基準年(平成30年度)における現在価値

## コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図る。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

## 対応方針（事業課案）

- 当該箇所の事業の必要性に変化はなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。